

現代日本学各論 III / 現代日本学社会分析特論 I 「現代日本における家族と人口」

第6講 人口統計の調べかた

田中重人 (東北大学文学部准教授)

[テーマ] 日本の人口統計データの探しかた

1 人口統計

1.1 「人口動態調査」(または「人口動態統計」)について

政府に提出される各種の届出(出生届、死亡届、転出・転入届、出入国管理、婚姻届、離婚届……)にもとづいて集計・公表される。官庁の日常的な業務のなかで出てくるデータを集計したものなので、「業務統計」と呼ばれ、統計のために調査をおこなう「調査統計」と区別される。

1.2 国籍のあつかい

「国勢調査」は、国籍にかかわらず「日本に常住する者」全員を対象とした調査であり、基本的には全員分の人口データが集計されている。特に必要がある場合には、「外国人」と「日本人」を別に集計した表もある。

これに対して、「人口動態統計」で計算されている各種の人口指標は、「日本に居住する日本人」についてのものである。印刷・公表される『人口動態統計』は、最近は3巻セットになっており、外国人のデータは下巻にまとめられている。つまり、「下巻」に記載のデータ以外は、日本人(=日本国籍を持つ者)に限定されている。

2 出生力の統計

2.1 年齢別(特殊)出生率とその合計

(女性) 年齢別出生率: x 歳の母親からの出生数 / 10月1日の x 歳女性人口

完結出生力(CFR): 特定の出生コードについての、各年齢時の年齢別出生率の合計

合計(特殊)出生率(TFR): 特定の1年間についての、年齢別出生率の合計

長期間にわたって出生行動が安定的であれば、CFR(complete fertility rate)とTFR(total fertility rate)は一致する。

2.2 e-Stat の人口統計情報

- 人口動態調査 出生 表7「出生数、嫡出子 - 嫡出でない子・性・出生順位・母の年齢(各歳)別」<<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003411633>>
- 平成30年10月1日現在人口推計 表1「年齢(各歳)、男女別人口及び人口性比 - 総人口、日本人口」<<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003312312>>

文献

別府志海(2020)「全国人口の再生産に関する主要指標: 2018年」『人口問題研究』76(1): 156–171. <<http://www.ipss.go.jp/syoushika/bunken/data/pdf/20760111.pdf>>